

漫画の主人公が、  
能登出身だった。

夏休みは、トマトとスイカをお腹いっぱい食べて、  
幼なじみと海に行つて、花火して。  
冬休みは、家族と一緒に雪かきして、  
こたつを囲んで、年を越す。

「スキップとローファー」の主人公みづみにとって、  
能登は大切なふるさと。

この漫画を読むと、たとえ行つたことがなくても、  
能登を身近に感じられる。

それは被災地を想い、復興のために  
できることを考える、第一歩になります。

そこで、アフタヌーン編集部は特設サイトを開設し、  
「スキップとローファー」を三巻まで無料公開。

また同サイトで第一話を読んでくださった方、  
おひとりにつき百円を  
石川県の義援金口座に寄付いたします。

漫画を読む。そんな小さな行動から、  
ひとりでも多くの人に復興支援を始めてもらうこと。  
みづみを通して、ひとりでも多くの人に  
能登とつながりを感じてもらうことを、願っています。

※寄付金額は1000万円を上限とします。

# スキップと ローファー と能登

©高松美咲／講談社

特設サイトで第一話を読むと、  
能登に百円が寄付されます。

